

個別接種医療機関での新型コロナウイルス
ワクチンの間違い接種について

2023年6月26日
郡山市新型コロナウイルス
ワクチン接種プロジェクトチーム
室長 堀田 操
TEL：924-2222

市内医療機関において、ワクチンの間違い接種が2件発生しました。

1 有効期限が過ぎたワクチンの間違い接種

(1) 発生日時

2023年5月13日(土) 午前10時30分

(2) 発生場所

市内の個別接種医療機関

(3) 被接種者

市内在住の16歳～63歳の男女計5名

No.	年齢	性別
1	16歳	女
2	32歳	女
3	32歳	女
4	34歳	男
5	63歳	男

(4) 間違いの内容

当該医療機関において2023年4月14日からファイザー社製従来株ワクチンを薬用冷蔵庫で保管していた。

当該ワクチンの有効期限は2023年4月30日までであったが、当該医療機関において、有効期限の確認を怠り、5月13日の接種時に誤って使用してしまった。

6月23日に、本市が医療機関から提出された予診票の記録を照合確認していた際、ワクチンのロット番号から有効期限が切れたワクチンを間違えて使用していたことが発覚したものである。

(5) 原因

接種前におけるワクチンの有効期限についての認識が不足していた。

(6) 今後の対応及び再発防止策について

- ・被接種者の経過観察を行う。(※現時点で健康被害の報告はなし。)
- ・当該医療機関には、保管期間の経過したワクチンの即時廃棄の徹底及び接種前の使用するワクチンの確認など、適正なワクチン接種の実施について指導を行った。
- ・市内の各医療機関に対し、厚生労働省作成「予防接種を適切に実施するための間違い防止チェックリスト」の再確認を依頼し、適正な接種の実施について改めて注意喚起を行う。

2 ワクチンの用量を誤った間違い接種

(1) 発生日時

2023年6月23日(金) 午後3時00分

(2) 発生場所

市内の個別接種医療機関

(3) 被接種者

市内在住の86歳～99歳の女性計3名

No.	年齢	性別
1	86歳	女
2	88歳	女
3	99歳	女

(4) 間違いの内容

ファイザー社製オミクロン株対応ワクチン接種に当たっては、1回当たりの接種量が0.3mLと定められているが、当該医療機関の入院患者3名に対する接種(いずれの方も5回目)において、医療機関担当者が接種量の確認を怠り、誤って接種量0.5mLを接種してしまった。

23日当日、医療機関内部で予診票の記録を照合確認した際に間違いが発覚したものである。

(5) 原因

ワクチンの用量について、接種時における事前確認が不足していた。

(6) 今後の対応及び再発防止策について

- ・被接種者の経過観察を行う。(※現時点で健康被害の報告はなし。)
- ・当該医療機関には、ワクチンの接種時の用法・用量等の確認徹底等、適正なワクチン接種の実施について指導を行った。
- ・市内の各医療機関に対し、厚生労働省作成「予防接種を適切に実施するための間違い防止チェックリスト」の再確認を依頼し、適正な接種の実施について改めて注意喚起を行う。

※上記1と2の個別接種医療機関は、異なる医療機関です。